

甲陽園本庄町市有地活用事業公募型プロポーザル **対話への参加等にかかる質問内容と回答**

No.	質問内容	回 答
1	募集条件（骨子）6 参加事業者の資格/対話の対象項目④類似の公民連携事業の実績を有していることとありますが、延床 300 m ² 以上の施工実績があれば良いという理解でよろしいでしょうか。	施設の規模にかかわらず、PFI 事業等による公共施設整備のほか、市有地を活用した地域の利便性向上や地域経済の活性化に資する公益性のある民間施設を整備している事例など、新市民館の整備とあわせた効果的なコミュニティスペースの提案なども期待していることから、できるだけ幅広く対象とすることを想定していますが、具体的には対話の結果を踏まえて判断したいと考えています。なお、今回の対話への参加については、当該資格要件は設けておりません。
2	募集条件（骨子）7 資料の貸与の中で地質概略調査書関係資料が含まれていますが、甲陽断層の調査資料は含まれていますでしょうか。含まれていない場合、調査資料があれば開示していただけますでしょうか。	甲陽断層に関する調査は実施していません。なお、貸与する地質概略調査資料は、対象地における盛土と地山の境界を推定するために実施した物理探査（微動アレイ探査、表面波探査、簡易貫入試験）の結果をまとめたものです。
3	北側水路の管理者はどちらでしょうか。北側に架橋することは可能でしょうか。	水路の管理者は西宮市です。なお、西宮市水路管理条例に基づく通路橋の許可基準を満たし、水路管理者の許可が得られれば架橋することは可能です。
4	大池遺跡からどれぐらいの深さからどのようなものが出土しているでしょうか。	大池遺跡は 1972 年 3 月の埋蔵文化財遺跡分布地図作成にかかる遺跡分布調査で発見されたもので、分布調査時に「弥生土器」が地表面で採集されたことから埋蔵文化財包蔵地となったものです。なお、大池遺跡においては、発掘調査において土器等遺物が検出された記録はなく、遺物の包蔵されている深さは不明です。
5	対象土地において貴市の方で文化財調査は過去に実施してありますか。また公募開始までに実施する予定はありますか。	周知の埋蔵文化財包蔵地「大池遺跡」に隣接する対象地の一部（別添図参照）において、平成 29 年に西宮市教育委員会が試掘調査を 1 箇所実施しています。なお、当該調査では、埋蔵文化財の存在は確認されませんでした。
6	市民館と本件売却地での建物の合築は可能でしょうか。可能な場合、市民館について床の権利形態（所有者）はどうなるのでしょうか。	現時点では、新市民館と売却地に建設される建物との合築は想定していませんが、事業のスキームについては、今回の対話の対象項目としています。